

ハン・ジン＝スー Han Zin-Su (韓国)



アートプログラム参加作品「^ザ^フ^リ^ー^オ^フ^ア^パ^ブ^リ^ク^ガ^ー^デ^ン」 THE TREE OF A PUBLIC GARDEN 会場：グローバル・コモン3



コモン3会場図

ヨーロッパのパビリオンが多数集まるグローバル・コモン3は、会場をつなぐ空中回廊グローバル・ループに囲まれ、複数の入り口から入場でき、非常に多くの人々でにぎわう場所です。

韓国出身のハン・ジン＝スーは、「幸福」の概念を**社会的な幸せと、個人的な幸せという二面性**をもつものと捉えます。富や地位など、社会的に得られる幸せを追求すれば、個はないがしろにされる時もあり、社会的な幸せを無視して個の幸せもなりたない。そういった社会と個人との、両天秤に乗ったような幸せの関係を見つめながら、社会構造を示す大型の作品を、既存の照明灯を利用して制作します。

高さ20メートルの照明灯の側面には、長さ16cmの小さな人形がびっしりと並べられます。たったひとつの形状からなるこの人形が天に向かって夥しく並ぶ様は、画一的な社会のあり方を示し、重なりあう人の群れにまぎれながら個を尊重して生きることの難しさを伝えます。複雑な現代社会において、幸福はいったいどこに存在するのかを考えさせられる重みのある作品です。

ハン・ジン＝スー Han Zin-Su

1970年 韓国に生まれる
1999年 弘益大学大学院修了

人型のピクトグラムを反復させるという手法を用い、それを繰り返し多用する作品で知られる。誰にでも理解することのできるシンプルな形状の連続を通じ、人間共通の価値、時間、感情などを表現しようとする。



ハン・ジン＝スー

[過去の作品]



PUBLIC GARDEN 1978/2002

一方向に単調に廻り続ける子供の大きさの人形たち。メリーゴーラウンドのように見える本作は幸せの象徴でもあり、画一化された人間社会をも表現する。